

リセオ教育2009

リセオ教育グランドデザイン

基本理念 学院の目的と建学の精神

日本メキシコ両国民の相互理解の増進と教育文化の交流を図り、人類の連帯感を育み、世界の平和と繁栄に貢献し得る国際性豊かな、且つ両国民にとって有為な人材を育成することが本学院の目的であり、建学の精神もここにある。

この目的にそって、本学院はメキシコ在留の邦人並びに日系人子弟の教育機関たるに止まらず、広くメキシコ人子弟を含めて日本・メキシコ両コースを併存し、日本コースに於いては幼稚園より中学校まで、メキシココースに於いては幼稚園より高等学校まで一貫教育をおこなう。

なお、広くその施設を開放して、日本・メキシコ文化の紹介と成人教育を行って国際交流を推進する。

学習指導要領

- 1 豊かな人間性の育成、社会性の育成
- 2 自ら学び自ら考える力の育成
- 3 基礎・基本の個性の伸長
- 4 創意工夫を生かした特色ある教育活動

リセオ学校経営の基本

- 1 児童・生徒第一主義を貫く学校経営
- 2 教師とともに考え、行動する学校経営
- 3 邦人社会や保護者の期待に応える学校経営
- 4 不祥事ゼロを目指す学校経営

小中教育目標

ともに生き 未来を創る たくましいリセオの子

教育目標 (知)

探求：自ら課題を見出し追究するリセオの子

(徳)

共生：ともに励ましあい高めあうリセオの子

(体・国際理解)

克己：たくましい心と体でチャレンジするリセオの子
融和：お互いの違いを尊重できるリセオの子

重点目標 小学部(小) 中学部(中)

小学部

豊富な探究心を持ち、自分から学ぶ子どもを育成する

中学部

豊富な探究心を持ち、自分から学ぶ生徒を育成する

小学部

豊かな感性を持ち、やさしく人を思いやる子どもを育成する

中学部

豊かな感性を持ち、やさしく人を思いやる生徒を育成する

小学部

心身ともに健康で、何事にも一生懸命に取り組む子どもを育成する

中学部

両国の歴史、文化、言語を理解する生徒を育成する

努力目標 小学部(小) 中学部(中)

小学部

好奇心をもって豊かな発想をさせ、課題を最後までやり遂げることができる授業の充実に努める

中学部

豊かな発想をさせ、よく考え、仲間と切磋琢磨し、課題を最後まであきらめないで解決できる授業の充実に努める

小学部

親切な心、やさしい心で人と接し、だれとでも仲良く遊び、助け合って生活をするための道徳的実践力の育成に努める

中学部

生命を大切にし、親切な心、やさしい心で人と接し、だれとでもなかよく、助け合って学習や生活ができる道徳的実践力の育成に努める

小学部

元気よくスポーツをすることで体力の向上を図り、健康・安全面の習慣化に努める

中学部

合同授業や合同クラブ、交流活動を行い、お互いのよさを認め合い、尊重し、共に生きる心や国際性の育成に努める

小、中9年間を一貫させた教育活動

めざす学校像

- 1 環境が整備され整理整頓の行き届いた学校をめざします
- 2 仲間と楽しくカー杯運動や勉強ができる学校をめざします
- 3 仲間と知恵を出し合い、自分たちで創造し実行する喜びの持てる学校をめざします

めざす教師像

- 1 明朗で、子ども好きな教師をめざします
- 2 研修に励み子どもを活動させる教師をめざします
- 3 仲間と親睦を保ち、保護者や邦人社会から信頼される教師をめざします

生きる力を育てる特色ある開かれた学校づくり

オアシス運動の実施
「学校へ行こう週間」の学校開放
人材バンクの活用
研究授業の開催（日本コース）
授業参観（メキシココース）
文化センターとの連携
日本コース・メキシココース教員の交流
学校便りの発行
運動会、各種行事の実施
授業モニターの実施

全ての子ども達が、明日の学校を楽しみにする魅力を感じる教育活動を展開し、子どもはもとより、保護者・邦人社会の方々が誇りを持ち、自慢できる学校をつくる。

児童・生徒一人一人に確かな学力と学力向上を図るため、授業時数の確保と授業の質を高めることに努める。

「知識・理解」の学習と「思考力、判断力、創造性」のバランスの取れた学習を実践するために単元計画や指導法の工夫・改善を行う。

・指導過程、指導形態の工夫
・補充学習、発展学習、繰り返し学習の工夫

・問題解決的な学習、体験的な学習、自発的な学習の工夫
算数・数学及び語学学習の指導法（TT指導、少人数指導）の工夫・改善

体験的な学習を通し、関心意欲を高め、理解を深める。

・実験、観察、社会見学
・オアスペックの宿泊学習や修学旅行

コンピュータ学習を通し、情報を活用する力をつける。

・情報教育

日々の生活や行事の中で、思いやりの心を育み、個性と協調性をバランスよく発揮する力を育てる。

・学級活動、生活指導
・行事

芸術教育を通し、感動する心や連帯感を育てる。

・合唱、合奏 ・学習発表会
・学院文化祭

ボランティア活動を通し、社会貢献・弱者救済の精神を育てる。

・カサダヤ奉仕活動
・物資拋出

・清掃活動
学級・学年を基本に据え、（幼）・小・中の連携を軸とした日本コースの和を大切にすることにより、連帯感を育てる。

教科指導や学級経営の中で、人権の大切さを指導し、意識高揚を図る。

・生徒指導の機能を生かした授業

・教育相談の実施
・生徒指導報告会の実施等

「もったいない運動」の実践

各教科・学級活動・年中行事・集会等でメキシコをテーマにした活動を通しメキシコを正しく理解し異文化を吸収する力を育てる。

・メキシコ理解学習・こどもの日

・独立記念日

・死者の日

・ポサーダの交流

・学院朝会

あいさつの励行により、自ら他人とかがかわる心を育てる。

・オアシス運動

・生活指導、委員会活動

・あいさつキャンペーン

基本的な生活習慣を身に付けることにより、人間として生きる基礎を育てる。

・学級活動、生活指導

・家庭との連携

体育の生活化を図り、体力向上を目指す。

・体育の授業の創意・工夫
・計画的な業前体育の実施